

10年に1度の最強寒波に見舞われた2023年1月、新型コロナウイルスの感染が確認されてから4度目の冬となりました。

秋以降、感染拡大防止策を講じて実施した事業の報告と、計画中の事業のお知らせをいたします。

～2022年11月京都市国際交流会館での上映会（報告）～

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入 場 料：無料

共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

- 11月8日（火） 破戒
- 11月9日（水） こころ
- 11月10日（木） 丹下左膳余話 百万両の壺
- 11月11日（金） 刺青一代

今回の上映会も新型コロナウイルス感染拡大防止対策（事前申込制、会場定員221名を約半分の110名に、入場時の検温・手指消毒等）を行った上で実施しました。4日間の来場者数は323名。事後のアンケートによる満足度・有意義さは共に約94%の高い評価が得られました。「『破戒』（島崎藤村）や『こころ』（夏目漱石）など、あらためて読んでみようと思った。日本の近代文学を見直す機会にもなった」「最近あまり上映されない作品を見るのが出来たのは有意義だった」といった反響も寄せられました。



©KADOKAWA1962



©日活



©日活



©日活

～2023年3月京都市国際交流会館での上映会（お知らせ）～

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入 場 料：無料

共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

日 時：3月15日（水） 3月16日（木） 3月17日（金） 各日14時上映開始

※上映作品など詳細は別途チラシ等にてご案内いたします。

～2022年12月京都府立京都学・歴彩館での上映会（報告）～

会 場：京都府立京都学・歴彩館
 入 場 料：無料
 共 催：京都府立京都学・歴彩館
 ●12月7日（水）14時 カツベン！

来場者数237名。当上映会も新型コロナウイルス感染拡大予防のため、定員を大ホール座席数の約半分とし、電話とメールによる事前予約制で実施しました。

アンケートによる満足度は約98%、有意義さは約91%と共に高評価でした。またアンケートより少なくとも9か国からの来場者があったことが分かり、海外との交流が徐々に復活しつつある状況も反映されていました。海外の来場者からは「日本で映画に行きたいと思っていました。英語字幕付きなので来ることができました」「映画は素晴らしかったし日本文化をたくさん学びました」といった感想が聞かれました。



(C)2019「カツベン！」製作委員会



ホール内



受付

～国際交流のタペー能と狂言の会2022【動画配信（無料）】～

収録した無観客舞台の公演映像を、あらすじの英語字幕付きで1年間無料配信中です。ぜひご視聴下さい。

配信期間：2023年12月24日（日）午後2時まで

演者・演目：能 / 片山九郎右衛門 師『大会（だいえ）』

狂言 / 茂山千五郎 師 『二人大名（ふたりだいみょう）』



国際交流基金公式YouTubeチャンネル ▶ <https://youtu.be/u4tNmSJLaxQ>



He waves his fan, stirring up winds and mists, and causing leaves to flutter.

能「大会」



Suddenly with an earth-shaking shock, Indra, the guardian deity of Buddhism, sweeps down from heaven.

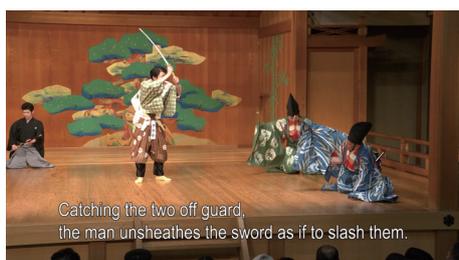
能「大会」



能「大会」



狂言「二人大名」



Catching the two off guard, the man unsheathes the sword as if to slash them.

狂言「二人大名」



狂言「二人大名」

～関西国際センター25周年記念シンポジウム開催（お知らせ）～

国際交流基金関西国際センターは、2022年に開設25周年を迎えました。
これを記念して、JFが2019年度より取り組んできた「外国人材受け入れ・共生のための日本語教育支援」に関するセミナーを開催します。

日時：2023年3月11日（土） 10時～17時40分

会場：オンライン（Zoom）

参加費：無料

定員：500名（事前申込制・先着順）

申込：2023年2月28日（火）までに

【<https://forms.gle/tnzRf7mZRZLRRaQK7>】よりお願いします。



国際交流基金関西国際センター
25周年記念シンポジウム

外国人材の受け入れ・
共生のための
日本語教育支援

—海外での支援から国内へ—

2023.3.11[±] 10:00-17:40（日本時間）

開催方法 オンライン（Zoom）
参加費 無料

国際交流基金
関西国際センター

本件に関する問い合わせ先：

国際交流基金関西国際センターメディア開発チーム（担当：南・木本・夷）

TEL：072-490-2600 メール：event_media@jpf.go.jp

広報活動

～ワン・ワールド・フェスティバルに参加～

世界につながる国際協力のお祭りである「第30回ワン・ワールド・フェスティバル ハイブリッド開催」に当基金関西国際センターがブースを出展し、京都支部も一緒に参加しました。

（2月4日（土）、5日（日）会場：大阪市北区民センターほか）

京都支部の活動や事業について紹介するとともに、基金事業の広報を行いました。



現在京都支部で受け入れているフェロー一覧

2023年2月24日現在

氏名	国名	滞在期間	所属機関	研究テーマ	受入機関
蔡長廷 TSAI, Chang-ting	台湾	2022年3月8日～ 2023年3月7日	交通大学客家文化学院 ポスドクター	日本における征服王朝論の発展とその後	京都大学人文科学研究所
TURINA, Stefano	イタリア	2022年9月27日～ 2023年2月26日	タリン大学博士課程	1950-60年代におけるイタリアと日本の芸術交流の継続性と前衛性	大阪芸術大学大学院
MORRIS, Yaara Elior	イスラエル	2022年3月8日～ 2023年3月7日	エルサレム・ヘブライ 大学名誉研究員	金峰山秘密伝：中世の宗教的伝統と地政学的実在の分岐点	国際日本文化研究センター
MAGERA, Iuliia Aleksandrovna	ロシア	2022年3月8日～ 2023年3月7日	国立高等経済学院大学 上級講師	マンガのグローバル化：日本マンガにおける日本と西洋の美術画家の使用法	龍谷大学国際学部
HIRANO, Yu	米国	2022年3月8日～ 2023年3月7日	ノースウエスタン大学 博士課程	近代大阪の大気汚染問題（1868-1995）	大阪公立大学大学院 経営学研究科
RUNYAN, Colton John	米国	2022年4月27日～ 2023年4月26日	ケンブリッジ大学 博士課程	身体的な競技と平安政治の関わり	京都大学大学院文学研究科
DENES, Mirjam	ハンガリー	2022年10月16日～ 2023年6月15日	ハンガリー国立美術館 ホップ・フェレンツ 東洋美術館博士課程	明治時代の文化政策とジャポニズムの市場の相関関係－フェッティク・オッター博士のコレクション	大阪芸術大学大学院
TOPACOGLU, Hasan	トルコ	2022年8月31日～ 2023年7月30日	ユスキュダル大学 助教授	メディア・イベントとしての「本土復帰50年」（2022年）とメディア・記憶・アイデンティティ	国際日本文化研究センター
WANG, Yingxue	中国	2022年9月1日～ 2023年8月31日	ハーバード大学 博士課程	仏の色：技術・医術・王権から見た古代仏教美術	大阪大学大学院文学研究科
MA, Lingling	中国	2022年9月13日～ 2023年9月12日	ハーバード大学 博士課程	創造的な生命－美の進化と日本近代	立命館大学大学院 先端総合学術研究科
KELLY, Michaela Jon	米国	2022年10月2日～ 2023年9月30日	ハーバード大学 アソシエイト	福島県における家族づくり－「人新世」の中の女性の出産・子育てネットワークの民族誌	国際日本文化研究センター

京都支部後援事業

■和の祭典

(2022年10月9日／主催：和の祭典実行委員会)

■第36回京都芸術祭美術部門 国際交流総合展

(2022年10月18日～2022年10月23日／主催：京都芸術祭美術部門実行委員会)

■倭歌劇「GENJI」創作オペラ☆アルティルネサンス

(2022年11月1日／主催：一般社団法人声藝舎)

■京都国際文化協会エッセイコンテスト

(2022年12月11日／主催：一般財団法人京都国際文化協会)

■特別展 初代 志野宗信没後五百年記念 香道 志野流の道統

(2023年3月4日～2023年5月31日／主催：公益財団法人細見美術財団)

国際交流基金(JF) 京都支部

〒606-8436 京都市左京区粟田口烏居町2番地の1 京都市国際交流会館3階

TEL：075-762-1136（平日10:00～17:00、土日祝休） FAX：075-762-1137

※開室時間：火～金10:00～17:00

(京都市国際交流会館は、月曜日が休館日です。祝日の場合は、その翌日の祝日でない日が休館日となります。)

